



渋川学区のシンボルマークとマスコットキャラクター“しぶはなちゃん”

編集発行 渋川学区まちづくり協議会
 (事務局：草津市立渋川まちづくりセンター内)
 ☎525-0025 草津市西渋川二丁目9番38号
 ☎077-569-0350 FAX 077-566-5143
 メールアドレス shibukawa@machikyuu.jp
 ウェブサイト http://www.machikyuu.jp/shibukawa/

渋川学区(2022年9月30日現在)
 人口 9,545人
 男性 4,753人 女性 4,792人
 世帯数 4,471世帯

まちづくり協議会より 渋川学区の将来像 ～笑顔・ふれあい・思いやりのまち・渋川～

「祝・敬老の日」 感謝の気持ちをこめて



渋川中町町内会での様子



北町第四町内会での様子

《健康福祉部会》

渋川学区まちづくり協議会では、各町内会長と役員の方々にご協力いただき「敬老の日」のお祝いの品をお届けいたしました。渋川学区の敬老会対象者は1,416人で、昨年度より37人増えました。今年度も、9月19日の「敬老の日」に向けて記念品選びからお祝いメッセージの作成、お届けまで全て町内会ごとに検討、運営していただきました。残念ながら皆で集まって「敬老の日」のお祝いの催しを開催することはできませんでしたが、皆さんの自宅を訪問して安否確認などができましたことは良かったと思います。ご協力いただきました町内会長をはじめ役員の方々には、大変お世話になりました。心よりお礼申し上げます。



渋川南三町内会での様子



中出第一町内会での様子



皆さんとお会いできて良かったです



「福祉グッズ」を活用して 元気に楽しく！



《健康福祉部会》

健康福祉部会では、市から地域課題解決応援交付金の交付を受けて、学区内の高齢者が身近な場所で楽しめるよう支援することを目的に、「福祉グッズの貸し出し事業」をスタートしました。8月30日(火)に、貸し出しの対象となる学区内の各老人クラブや各地域サロン、各町内会と民生委員児童委員協議会などの各種団体の皆さんに向けて、準備したさまざまな福祉グッズの利用体験会を開催しました。

その後、利用体験会に参加された老人クラブ連合会や地域サロンの皆さんが実際に借用申請をして利用されています。普段の活動とちょっと違ったことをしてみたい場合や楽しみながら軽運動にチャレンジしてみたい場合など、ぜひご利用いただきたいと思います。



福祉グッズは、多くの方に安全に気持ちよく使っていただきたいので、ご利用の際には丁寧な扱っていただきますようお願いいたします。



「まちづくりサポーター」の皆さん 活動スタート！

《健康福祉部会》

8月に健康福祉部会で募集したまちづくりサポーターは、10人の登録がありました。9月24日(土)に当部会が開催した秋のミニコンサートが、初めてまちづくりサポーターの皆さんが活動される場となりました。健康福祉部会員と一緒に事業開始時間の30分前に集合してもらい、会場設営や受付での検温、後片付けなどの協力をお願いしました。

活動されたまちづくりサポーターの皆さんからは、参加者と一緒に吹奏楽部の演奏を聴いて大変感動した、参加して良かったなどのご意見がありました。



「秋のミニコンサート」で 生演奏に感動！



《健康福祉部会》

9月24日(土)に、健康福祉部会主催で「秋のミニコンサート」を開催しました。今年度も県立草津東高等学校吹奏楽部の皆さんをお迎えして、高齢の人や障がいのある人を対象に皆さんがよくご存知の曲や懐かしい唱歌などの演奏のほか、フルートやトロンボーンなどそれぞれ順番に楽器の紹介もしていただきました。アンコールでは、一年生がかわいいダンスまで披露してくれました。参加者からは、「生演奏を聴くことができ、心身ともにリフレッシュでき、元気をもらえました」「よく知っている曲が多かったのととても楽しかったです」という声が多くあり感動のあまり涙ぐむ人もいました。

感染予防対策で一緒に歌うことはできませんが、手拍子をしたりリズムをとったりして参加者だけでなくまちづくりサポーターや部会員含む36人全員が楽しいひと時を過ごすことができました。



認知症予防体操にチャレンジ！



《健康福祉部会》

10月3日(月)に、健康福祉部会主催で「認知症予防体操」を開催しました。中原今日子さんの楽しい説明を聞きながら体操を教わりました。認知症を予防するためには二つのことを同時に行う「デュアルタスク」がおすすめだそうです。手と足を交互にグー・パーすることにチャレンジしますが、なぜか途中から手足が同時にグー・パーしていることを講師に指摘され笑い声が…。

また、中原さんに監修していただいた体操のポスターが完成したので、参加者が自宅でも運動ができるよう教えていただきました。中原さんは、毎回認知症予防のために一番良いのは外に出かけて歩くこととおっしゃいます。ぜひ秋晴れの中、まずは3000歩を目指して散歩や買い物を楽しみながらでもいいので歩きましょう。

3年ぶりに大運動会を開催！

《教育文化スポーツ部会》

10月9日(日)、大運動会を渋川小学校グラウンドで感染防止対策を講じつつ『3年ぶりの運動会、みんなで楽しむ！』をテーマに開催いたしました。競技種目を絞り込み時間短縮をはかり、弁当は持ち帰りにして対応いたしました。観戦している人、競技している人ともに楽しめたことと思います。スポーツ振興会および各町内会の役員の皆さん、ご協力ありがとうございました。当日の結果は、右のとおりです。おめでとうございます！



《総合結果》

優勝 中出第三
準優勝 渋川中町第二
第3位 北町第一

《町内対抗リレー結果》

優勝 北町第五
準優勝 渋川中町第二
第3位 中出第四

「プラネタリウムに行こう!!」お知らせ

《子ども育成部会》

「プラネタリウムに行こう!!」は、11月4日(金)の締め切りをもって抽選とし、当選された責任者の人には12日までに連絡いたします。なお、当日は全員バスで移動します。

開催日時:11月19日(土)

集合時間:13時 (出発時間:13時15分)

集合場所:渋川まちづくりセンター



「第2回すこやかセミナー」参加者募集!

12月17日(土)14時～



対象:渋川学区にお住いの小学生と保護者
定員:20組程度
参加費:無料
講演時間:1時間30分程度

子ども育成部会では、青少年の健全な育成を目指した取り組みとして毎年すこやかセミナーを開催しています。今年度、第2回目のすこやかセミナーは、子ども向けマネー教育の専門家であるキャサリン(竹内かおりさん)をお迎えし、「親子で学ぶ!お金のはなし～キャサリンとナンシー流、4つのお金の使い方～」と題し、お話していただきます。将来のために知っておきたいお金のこと。この機会に、親子で一緒に楽しくお金の大切さや使い方を学んでみませんか。詳しくは、渋川小学校を通じて配布、または広報くさつ11月号と同時に配布する募集ちらしをご覧ください。《子ども育成部会》

「ノルディック・ウォーク」参加者募集!



12月2日(金) 13時～16時

集合:渋川まちづくりセンター 13時

行き先:びわこ地球市民の森

対象:渋川学区にお住まいの大人

定員:先着20人

参加費:無料



ノルディック・ウォークは、両手にポールを持って歩きます。ポールを使うため姿勢良く歩けて膝への負担が軽減されることから高齢の人にも

おすすめです。普通のウォーキングに比べて上半身の筋肉も使うので全身運動となります。今回は、守山市にある「びわこ地球市民の森」まで大型バスで移動します。初めての人でも講師が丁寧に指導いたします。詳しくは、広報くさつ11月号と一緒に配布する募集ちらしをご覧ください。

《健康福祉部会》

*各事業は、新型コロナウイルス感染症の感染状況によって中止になる場合があります。予めご了承ください。

「新春お楽しみ会」参加者募集!

5年1月16日(月) 14時～



対象:渋川学区にお住まいの人
定員:先着25人程度
参加費:無料
持ち物:お茶



来年1月16日に、健康福祉部会主催で「新春お楽しみ会」と題して、株本勝恵さんと山中勇さんによるお琴や尺八の演奏を聞いたり大判かるたなどで楽しく遊んだりする事業を計画しています。この大判かるたは、昔懐かしいイラストが描かれていて、思い出話に花が咲きます。新しい年の始まりを地域の皆さんと一緒に笑顔で楽しく迎えましょう。詳しくは、広報くさつ12月号と同時に全戸配布する参加者募集ちらしをご覧ください。《健康福祉部会》

あいさつ運動啓発作品の入賞者発表！

夏休みに、渋川小学校の児童にあいさつ運動啓発作品を募ったところ436点もの応募がありました。多数のご応募、ありがとうございました。

子ども育成部会で選考会を行い優れた作品を選び、ふれあいまつりで表彰しました。

みなさん、おめでとうございます！

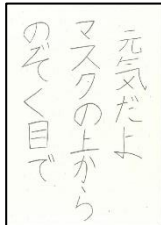
【絵画・絵葉書部門】



最優秀賞の作品

- 最優秀賞：藤井 将人さん(2年生)
- 優秀賞：池田 航さん(2年生)
- 優秀賞：西林 幸祐さん(2年生)
- 優秀賞：井上 夏輝さん(4年生)
- 優秀賞：児島 さあやさん(6年生)

【俳句・標語部門】



最優秀賞の作品

- 最優秀賞：森下 湊太さん(2年生)
- 優秀賞：森田 恵美さん(2年生)
- 優秀賞：北川 祥大さん(4年生)
- 優秀賞：辻 龍人さん(6年生)

今年度も最優秀賞の作品は、渋川学区あいさつ啓発ポスターとして各町内会に掲示しています。子どもも大人も地域の人があいさつを通して関わっていく渋川学区にしていきましょう。

《子ども育成部会》

「反射系教室」で小物を作りました！

9月30日(金)に、渋川まちづくりセンターつどい推進事業「反射系教室～きらり★ピカっと小物作り」を開催しました。講師に滋賀県警交通企画課 高齢者交通安全推進室の皆さんとファッションブルディレクターをお迎えし、車のライトなど光があたると反射する反射系を使ってブローチやストラップを作りました。講師の指導のもと、ブローチは花びらに切った布の周縁に銀色や黒色の反射系をかぎ針で編み込んで作りました。ストラップは反射系を絹糸でくり、ビーズで装飾しました。参加者のみなさんは、思い思いの編み方で個性的な作品を作っていました。講座には草津警察署の担当職員の方も同席してください、参加者からの交通ルールについての質問にも答えていただき、日ごろの交通安全について見つめなおすよい機会となりました。



渋川やすらぎ学級第4回講座「絵手紙を作ろう」を開催しました

9月14日(水)に、第4回講座「絵手紙を作ろう」を開催しました。ウエスト絵手紙教室で講師をされている小松原晴子さんをお迎えし、初心者でもできる絵手紙の書き方を教えていただきました。

はじめに、墨と筆を使って線を描きました。筆はできるだけ上の方を軽く持ち、ゆっくりと描くと味のある線が描けると説明されました。

次に題材となるかぼちゃの輪郭線を描き、顔彩で色を塗りました。はがきの中央に大きく描かれたかぼちゃや、種が一粒一粒まで細かく描かれたかぼちゃなど、それぞれ個性があって味わい深いかぼちゃの絵手紙が出来上がりました。

最後に絵手紙に文字を書き込み、落款印を作り作品に押ししました。「普段、絵手紙を描く機会などないのでよい体験ができた」、「楽しかった」との声が聞かれました。



サーマルカメラを設置しました

渋川福複センターでは、市民の方のご要望により、非接触で表面温度を測ることができる「サーマルカメラ」をエントランスホールに設置しました。カメラに顔を映すと発熱が見受けられない場合、女性の声で「正常です」と聞こえてきます。なお、サーマルカメラは体温ではなく表面温度を測定するため、外気の影響を受けやすい特性があります。



渋川まちづくりセンターの年末年始の休館は、12月29日(木)～令和5年1月3日(火)までです。